

演劇はもっと深く、もっと広く、そしてもっともっと楽しい!

未来の演劇人育成事業

バー ジョ ン ア ッ プ

演劇講座



Coshi Nakano

中埜コウシ

演劇家
演衆やむなし



Takafumi Nishinaga

西永貴文

主宰
空飛ぶ猫☆魂



Yuya Tenjin

天神祐耶

主宰
演劇ムーブメントえみてん



Tsunehiro Hayashi

林恒宏

代表
株式会社研声舎

2023年

2月23日(木祝) — 26日(日)

3月27日(月) — 30日(木)

金沢市民芸術村PIT2ドラマ工房

〒920-0046 石川県金沢市大和町1-1

Kanazawa Citizen's Art Center
金沢市民芸術村

PIT2 ● ドラマ工房

金沢市民芸術村アクションプラン

ACTION PLAN

- 演劇を学ぶ場がない。
- 毎日の稽古ってどんなことをすればいいの？
- 演技には何が必要なの？
- 舞台に立つときはどんなことに気を付けてるの？
- 脚本ってどう書くの？
- 脚本を読むときに気を付けることって？

そんな疑問を【解決するヒント】がここにあります。

25歳以下の方に向けた 北陸で活躍する演劇人による 演劇講座。

A

I—2月23日【木・祝】☀️ III—3月27日【月】☀️
II—2月23日【木・祝】🌙 IV—3月27日【月】🌙

— 演劇をつくろう
— 私たちはどう観せるか —

演劇をつくろう

演劇をつくってお客様に届けるとき、どんなことに気を配ればよいのでしょうか。何を伝えるのか、どうすれば届くのか。短いテキストを使って、シーンづくりに挑戦してみましょう。

中埜コウシ



演出家。1975年、福井市(旧・清水町)生まれ、福井市在住。1994年、NOISEのワークショップをきっかけに演劇活動開始。1999年～2004年、東京・こまばアゴラ劇場にて平田オリザ芸術監督のもと企画運営に携わる。帰郷後、2005年からNPO法人福井芸術・文化フォーラム勤務。2007年から同専務理事・事務局長。2015年、劇団「演劇やむなし」の旗揚げに参加。同劇団での活動を中心に、演出・ワークショップなどを行っている。2010年から実家のお寺・浄土真宗本願寺派専修寺住職。

C

I—2月25日【土】☀️ III—3月28日【火】☀️
II—2月25日【土】🌙 IV—3月29日【水】☀️

演劇のハマリ方

演劇をより好きに、より楽しくするにはどうしたらいいかを参加者の皆さんとディスカッションをしながら考えていきます。短いテキストを使いディスカッションで得た感覚を表現してみましょう。

天神祐耶



1981年生まれ。富山県出身。アドバンス社所属。演劇ムーブメント えみてん 主宰、俳優、演出家、農家。高校卒業後、桐朋短大で演劇を専攻し基礎を学ぶ。卒業後は作家、内堀優一と共に演劇企画ハッピー園外を旗揚げ、都内小劇場を中心に本格的に活動を始める。退団後、活動拠点を富山に移し、舞台の客演や地元CM、映像作品にも多数出演。2020年、俳優西村まさ彦が主催する俳優養成所W.V.Aの演技講師を1年間務め、2021年のかなざわりジョナルシアターげきみるでは「異邦人の庭」を上演し、好評を得た。

B

I—2月24日【金】☀️ III—3月29日【水】🌙
II—2月24日【金】🌙 IV—3月30日【木】☀️

— 世界で一つの物語を作ろう！
— 物語を作ろう！ —

世界で一つの物語を作ろう！

みんなで一つの「テーマ」から新しい物語を作り上げ、創造性を育てたいと思います。対話から浮かび上がる想像の世界を幾つも構築して、波のあるドラマを作っていきます。演じるとは何か、どう動いたらいいのかも一緒に教えられたらと思っています。基本的には「自由に」「丁寧に」「楽しく」がテーマ。演劇を通して、他者との繋がりを感じ、みんなで一生の記憶に残る時間を過ごしましょう！

西永貴文



演出家、脚本家。石川県金沢市出身。2002年に劇団猫☆魂、2012年に空飛ぶ猫☆魂を旗揚げし、全作品の脚本・演出を担当。代表作「アンラッキー・デイズ～ナツメの妄想～('04)」が堤幸彦監督に評価され、CX「劇団演技者。('04)」にてドラマ化。後、西永貴文×堤幸彦のユニットで演劇公演を行う。EX「下北サンデーズ('06)」の脚本・出演、映画「20世紀少年('08)」等に出演している。モーニング娘'20石田亜佑美BD一人芝居、「サイコメトラーEIJ」～時計仕掛けのリンゴ～('14)」等、様々な作品を作り出す。映画「僕の町はお風呂が熱くて埋蔵金が出てラーメンが美味しい。('23)」の公開が控える。

D

I—2月26日【日】☀️ III—3月28日【火】🌙
II—2月26日【日】🌙 IV—3月30日【木】🌙

「声芸」を体験しよう！

演技の基本は「声」にあり！ どれだけ気持ちを込めても、聴いている人の心に響く演技にはなりません。それは「気持ち」で演じているから。「声」は、心という見えないものを外に表す重要なツール。ならばその声を磨いて、演技のスキルアップをしませんか？呼吸法・発声法などの声の基礎を学びながら、語り、詩歌、セリフ、ナレーション等…様々なジャンル「声芸」にチャレンジしましょう！

林恒宏



語り手・ナレーター・音声言語指導者。株式会社 研声舎代表金沢市出身。テレビ・ラジオ番組のナレーション、CMなどで活躍中。音声言語指導者の磯貝靖洋氏に2002年より師事。「声とことばの職員メソッド®」の正講師となる。ナレーター・声優・アナウンサー向けの講座や、経営者・リーダーに向けた声とことばのレッスンも行っている。出演舞台は、寺院や能楽堂・音楽ホールでの「林恒宏の独り語りシリーズ」等多数あり。近年では音楽演奏家とのユニット「語り音」「現代散楽」で、奈良(東大寺)、京都、東京、愛知、岡山、滋賀、富山ほか、全国各地で活動中。上質な「語り」の道を究めるため、現在も研鑽中。

2.23【木・祝】		2.24【金】		2.25【土】		2.26【日】	
☀️	🌙	☀️	🌙	☀️	🌙	☀️	🌙
A-I	A-II	B-I	B-II	C-I	C-II	D-I	D-II

3.27【月】		3.28【火】		3.29【水】		3.30【木】	
☀️	🌙	☀️	🌙	☀️	🌙	☀️	🌙
A-III	A-IV	C-III	D-III	C-IV	B-III	B-IV	D-IV

☀️ 13:30～16:30 🌙 18:30～21:30

※各講座、約3時間を予定しています。

会場 金沢市民芸術村PIT2ドラマ工房

※A-IとC-IIは、研修室(事務所棟1階)になります。

受講料 各回500円

定員 各回20名 ※定員に達し次第、締め切ります。

申込 芸術村アクションプランウェブ
<https://www.geimura.com/drama/versionup2023/>

※1回のみ受講も可能です。
※未成年の方の参加には保護者の方の同意が必要です。

締切 2月講座:2月22日(水)/3月講座:3月22日(水)

お問い合わせ:金沢市民芸術村 〒920-0046 石川県金沢市大和町1-1
TEL 076-265-8300 / MAIL dramakoubou@gmail.com(ドラマ工房)

主催:金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会
共催:金沢市・(公財)金沢芸術創造財団
企画・担当:金沢市民芸術村ドラマ工房ディレクター 東川清文 竹下実季子

お願い

- 新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、内容等が変更または、講座中止となる場合があります。予めご了承ください。
- 37.5度以上の発熱等、体調がすぐれない場合のご参加はご遠慮ください。
- マスクの着用の上、動きやすい服装で、タオル・水分補給の飲み物等を持参ください。
- 換気の悪く多数が密集する空間、近距離での会話や発声などを避けた運営をおこないます。皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- 最新情報・詳細は左記の芸術村アクションプランウェブをご覧ください。



お申し込みはこちら